

3年生の演劇も盛り上がってきました

二島中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。いよいよ来週、17日は文化発表会です。各学年とも熱心に取り組んでいる様子が、校長室にいても伝わってきます。あと1週間の練習期間ですが、それぞれさらに磨きをかけて素晴らしい発表になるように、皆さん頑張ってくださいね。

さて、児島は3年生の演劇「マイ・ライフ」の取組みに参加して、主にキャスト（役者）の皆さんと練習を積み重ねています。本番に向けて、キャストはもちろん、スタッフもダンスや合唱のチームの皆さんも気合いが入ってきました。さて、どんな本番になるのでしょうか、今から楽しみです。

演劇というと、キャスト（役者）ばかりが目目されますが、児島はジグソーパズルのように考えています。3年生の皆さんは、役を演じるキャストの人も、音響や照明などのスタッフの人も、キャストが着る衣装を作る人も、舞台をかざる道具担当の人も、ダンスや合唱チームの人も、そのパズルの1ピースです。それぞれがそれぞれの立場で、パチッとハマっていかないと、そして1つでもピースが足りないパズルは完成しません。本番まで1週間、みんなで素敵なパズルを完成させましょう。

○ 学年合唱も仕上がってきました！

2学期になるとすぐに、音楽室から楽しそうに合唱に取り組む様子が聴こえてきました。考えてみると、皆さんはコロナ禍の時期に小学校の中学年から高学年だったわけで、その頃は全員で大きな声を出して歌う機会もなかったと思います。まさにゼロから始まったといってもいい、皆さんの合唱体験、とはいえ二島中の生徒には、有名な合唱部をはじめ、「歌う」というDNAが、先輩から引き継がれているように感じます。今村先生や肘井先生、各学年の先生方の熱心なご指導と、各パートリーダーの頑張りが実を結び、素敵な合唱を聴くことができるまで、こちらあと1週間となりました。特に3年生、こんなに素敵で多くの仲間と合唱する機会なんて、一生のうちに何度もありません。この貴重な時間を大切に、良い思い出を作ってください。



【2年生、今村先生の熱血指導】

○ ペイジ先生のボードに秋を感じます

4階に向かう中央階段の側にあるALTのペイジ先生のコーナーが、秋バージョンその2にリニューアルされています。先週末までは、その1で、日本の伝統文化である「中秋の名月」がテーマでした。そして、今回の秋バージョンその2では、ハロウィーンがテーマになっています。よく見ると、先週末まできれいだっただけの月が、雲に隠れるあやしい月になっていたり、かわいかったウサギが、ハロウィーンのキャラクターに変わってたりします。皆さんもペイジ先生のコーナーをしっかりと見て、何が変わっているかを、その目でじっくりと確かめてみてください。

